

第4回 U-18 フットサルリーグ チャンピオンズカップ

〈報告書〉

- 開催 2020年1月4日（土）、1月5日（日）
 会場 ことぶきアリーナ千曲（長野県）
 主催 特定非営利活動法人サロン2002
 主管 長野県フットサル連盟
 後援 長野県、長野県教育委員会、千曲市、一般社団法人信州千曲観光局、
 一般社団法人長野県サッカー協会、戸倉上山田温泉旅館組合連合会
 協賛 加茂商事株式会社、株式会社ジャパン・スポーツ・プロモーション、多摩大学



ご挨拶

スポーツのチカラをカタチにー第4回大会を終えて

4回目となる今大会は、長野県千曲市での2度目の開催となりました。これまで同様、開催県のサッカー協会にご後援いただき、同じくフットサル連盟の主管のもと、地元のささえによって大会が運営されました。さらに今回は、長野県、長野県教育委員会、千曲市、(一社)信州千曲観光局、戸倉上山田温泉旅館組合連合会のご後援もいただきました。歴史ある武水別(たけみずわけ)神社へ公式参拝して大会の成功と安全を祈願できたのも、千曲市長がキックオフセレモニーをしてくださったのも、この大会が地域とともに歩みはじめたことを表しています。協賛してくださった加茂商事株式会社、株式会社ジャパン・スポーツ・プロモーション、多摩大学とともに、地元のみなさまに心より感謝申し上げます。

台風による洪水被害の爪痕がまだまだ残る当地において、「私たちには何ができるか」を考えながらの大会運営でした。開会式で義援金を千曲市長にお渡ししたのはその一例です。そして何より、U-18年代のはつらつとしたプレーそのものが、スポーツのチカラをカタチとして示すものでした。

「スポーツのチカラ」は昨今、さまざまな場面で耳にするフレーズです。

私たちは、スポーツにチカラがあることをすでに知っています。そのチカラは、カタチにしていかななくてはなりません。地域とともにこの大会を育てていくのも一つのカタチです。また、この大会の二つのねらいー U-18年代のレベルアップと日常的なリーグ環境の整備ーは、時間はかかりますがいずれもカタチにすべきものです。

それぞれの現場で、スポーツのチカラをカタチにしていこうではありませんか。「スポーツを通してのゆたかなくらしづくり」を“志”に掲げる本法人も、何ができるかを考え、行動してまいります。

16チームのノックアウト方式による本大会は、見ごたえのあるゲームが多々ありました。優勝したシュライカー大阪はFリーグの下部組織。準優勝の聖和学園高校フットサル部は学校の部活動。これからもさまざまな背景を持つクラブが切磋琢磨してこの年代を盛り上げてほしいと願います。

来年も、その先も、totoの助成を受けながら私たちはしっかりとこの大会をささえ続けてまいります。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人サロン2002 理事長 中塚 義実



大会要項

1. 名称

第4回U-18フットサルリーグチャンピオンズカップ

2. 主催

特定非営利活動法人サロン2002

3. 主管

長野県フットサル連盟

4. 後援

長野県、長野県教育委員会、千曲市、一般社団法人信州千曲観光局、一般社団法人長野県サッカー協会、戸倉上山田温泉旅館組合連合会

5. 協賛

加茂商事株式会社、株式会社ジャパン・スポーツ・プロモーション、多摩大学

6. 会場

ことぶきアリーナ千曲（長野県）

7. 日程・会場

2020年1月4日（土）、5日（日）

8. 参加資格

- (1) 一般財団法人日本フットサル連盟に加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。
- (2) 前項のチームに所属する2001年4月2日以降に生まれた選手で男女の性別は問わない。但し、高等学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない。
- (3) 当該チームにおいて、2019年度のU-18フットサルリーグに出場している選手であること。

9. 参加チーム

参加チームは、次の各号により選出された16チームとする。

- (1) 地域または都道府県のフットサル連盟が主催、主管または後援して開催される2019年度のU-18フットサルリーグの優勝チーム。
- (2) 出場チームが16チームに満たない場合は、以下の順で出場チームを選出し、16チームでの開催とする。
 - ① 前回大会優勝のチームが所属するリーグの準優勝チーム
 - ② 当該年度のリーグ参加チーム数の多いリーグの準優勝チーム

10. 大会形式

16チームによるノックアウト方式で行う。1回戦・準々決勝敗者による交流戦を行う。

11. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

12. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチ 35～40m×16～20m
- (2) ボール 試合球：フットサル4号ボール
- (3) 競技者の数 競技者の数：5名 交代要員の数：9名
- (4) チーム役員 チーム役員：4名以内
- (5) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム
 - (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
 - (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自身自身の背番号のついたものを着用すること。
 - (エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - (オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - (カ) ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - (キ) その他のユニフォームに関する事項については、日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

- (2) 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）
- (3) ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (6) 試合時間
30分間（前後半各15分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。
- (7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）
 - ① 交流戦は引き分けとする。
 - ② PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
 - ③ 決勝：10分間（前後半各5分間）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

13. 懲罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または本大会の終了のとき、警告の累積は消滅する。
- (4) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規程委員会が決定する。

14. 参加申込

- (1) 1チームあたり26名（役員6名、選手20名）を上限とし、選手は選出元のリーグに登録していること。
- (2) 申込み締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

15. 電子選手証

各チームの登録選手は、日本サッカー協会発行の電子選手証の写し（写真が登録されたもの：フットサル登録選手）、または選手証（写真が貼付されたもの：サッカー登録選手）を、代表者会議および試合会場に持参すること。電子選手証または選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。

16. 組み合わせ

主催者において決定する。

17. 参加料

1チームあたり30,000円

18. 表彰

優勝、準優勝のチームを表彰する。

19. 経費

旅費交通費は各チーム負担とする。

20. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

21. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

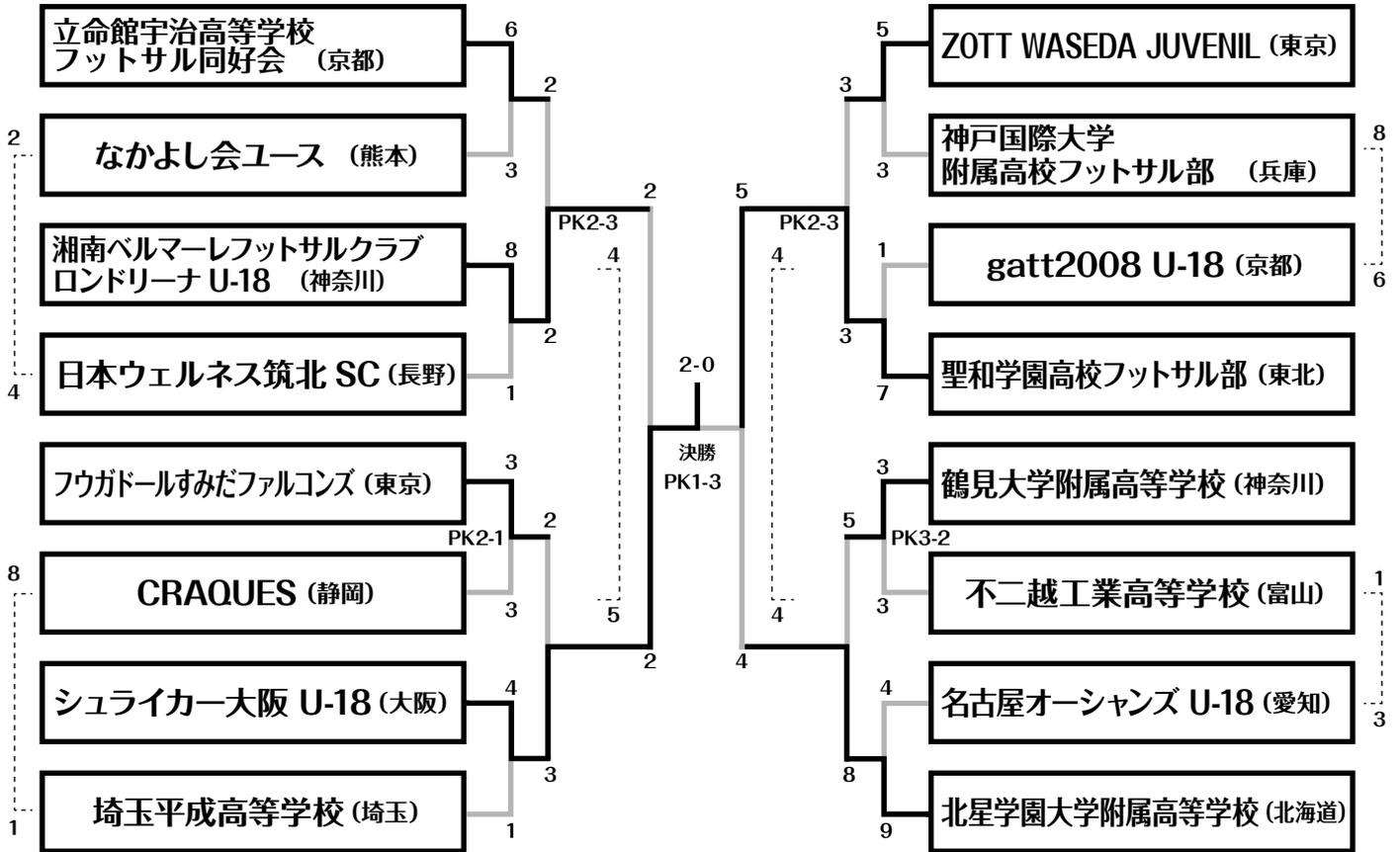
22. その他

- (1) 代表者会議は4日（土）9:00よりことぶきアリーナ千曲にて行う。代表者1名はユニフォームおよび電子選手証を持参して参加すること。
- (2) 1回戦のユニフォームは上記の代表者会議にて決定する。以後の試合は、試合開始の90分前、マッチナンバー13、14は1時間前にマッチコーディネーションミーティングを行い決定する。
- (3) 参加チームと選手は日本サッカー協会の基本規程および付属する諸規程を順守しなければならない。
- (4) 大会規定に違反し、その他不正行為等があった場合は、そのチームの出場を停止する。
- (5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (6) 本実施要項に記載のない事項については、主催者にて決定する。

大会結果

第4回U-18フットサルリーグチャンピオンズカップ

2020年1月4日(土)、1月5日(日) 長野/ことぶきアリーナ千曲



得点ランキング

順位	選手名	所属	得点
1	畦地 智志	gatt 2008 U18	6
2	桐山 侑大	立命館宇治高校フットサル同好会	5
2	田代 海	聖和学園高等学校フットサル部	5
4	熊谷 音乙	北星学園大学附属高等学校	4
4	嘉数 希望	シュライカー大阪 U-18	4
4	武内 遼生	北星学園大学附属高等学校	4
4	高木 隼斗	フウガドルすみだファルコンズ	4
4	大澤 寛治	ZOTT WASEDA JUVENIL	4
4	杉村 和哉	鶴見大学附属高等学校	4
4	薮内 涼也	湘南ベルマーレ FC ロンドリーナ U-18	4
4	神田 亜典	ZOTT WASEDA JUVENIL	4
4	宮下 豪也	日本ウェルネス筑北 SC	4
13	伊藤 巧真	北星学園大学附属高等学校	3
13	松友 亮輝	神戸国際大学附属高校	3
13	千葉 黎	CRAQUES U-18	3
13	松井 茂樹	立命館宇治高校フットサル同好会	3
13	井上 統世	聖和学園高等学校フットサル部	3
13	大石 颯馬	CRAQUES U-18	3
13	高橋竜ノ介	鶴見大学附属高等学校	3



CHAMPIONS
シュライカー大阪 U-18

賀川浩賞 (得点王)



畦地 智志 選手

賀川浩

1924年神戸出身 神戸一中などでプレーした後、サンケイスポーツ編集局長などを経て、現役最年長のスポーツライター、サロン2002正会員。2010年に日本サッカー殿堂入り、2015年には FIFA 会長賞を受賞した。

リーグ紹介

北海道

●大会要項

目的 U-18世代におけるフットサルの技術向上と健全な心身の育成を図り、フットサルの普及振興に寄与することを目的とし開催する。

名称 会長杯 第6回 U-18フットサルリーグ2019

主催 一般社団法人北海道フットサル連盟

主管 一般社団法人北海道フットサル連盟

協力 特定非営利活動法人札幌フットサル連盟

期日 2019年11月2日(土)～11月30日(土)

会場 11月2日(土) 札幌市北区体育館
11月9日(土) 札幌市北区体育館
札幌市北区新琴似8条2丁目1番25号 TEL(011)763-1522
11月30日(土) 野幌総合運動公園総合体育館
江別市西野幌481番地 TEL(011)384-2166

●会長杯 第6回 U-18フットサルリーグ2019

	Safilva escada	札幌山の手高等学校	北星学園大学附属高等学校
Safilva escada		201	3●4
		703	704
		1208	1△1
札幌山の手高等学校	1●2		5●8
	3●7		5●17
	8●12		1●9
北星学園大学附属高等学校	403	805	
	4●7	1705	
	1△1	901	

埼玉県

●大会要項

名称 第1回埼玉県U-18フットサルリーグ

主催 公益財団法人埼玉県サッカー協会

主管 公益財団法人埼玉県サッカー協会フットサル委員会、埼玉県フットサル連盟

協賛 PENALTY / 株式会社ウインスポーツ

期間 2019年6月～2020年1月

会場 埼玉県サッカー協会フットボールセンター体育館、
彩の国くまがやドーム体育館、宮代町総合体育館、幸手市総合体育館、
富士見市総合体育館、春日部市庄和体育館、他

	叡明高等学校	正智深谷高等学校	川口工業高等学校	f Levante	FFCエストレーラ	デールさいたま	埼玉平成高等学校A	埼玉平成高等学校B
叡明高等学校		905	1402	1902		3●4	603	4●7
正智深谷高等学校	5●9		705	1203	1106	5●6		4●6
川口工業高等学校	2●14	5●7		7●9	5●10		3●11	
f Levante	2●19	3●12	907		2●31	3●25	1●29	5●16
FFCエストレーラ		6●11	1005	3102		1102	5●8	804
デールさいたま	403	605		2503	2●11		304	2△2
埼玉平成高等学校A	3●6		1103	2901	805	403		1308
埼玉平成高等学校B	704	604		1605	4●8	2△2	8●13	

神奈川県

●第12回神奈川県U-18フットサルリーグ2019 1部リーグ 大会要項

名称 第12回神奈川県U-18フットサルリーグ2019 1部リーグ

主催 一般社団法人神奈川県サッカー協会

共催 横須賀サッカー協会

主管 一般社団法人神奈川県サッカー協会フットサル部会・神奈川県フットサル連盟

協賛 株式会社ウインスポーツ、株式会社EN、株式会社ロンヨンジャパン

期日 2019年6月～2020年2月

会場 県内の体育施設及び県内高等学校

●歴代優勝チーム(2017年度以降は1部リーグ優勝チーム)

2008年度 アズヴェール藤沢

2009年度 湘南工大附属高校

2010年度 湘南工大附属高校

2011年度 PSTC ロンドリーナ

2012年度 武相高校

2013年度 エスタジオ横浜

2014年度 武相高校

2015年度 武相高校

2016年度 PSTC ロンドリーナ

2017年度 アズヴェール藤沢

2018年度 SBFC ロンドリーナ

●主なリーグOB選手

成澤 晃(湘南ベルマーレフットサルクラブ)
PSTC ロンドリーナ出身

植松 晃都(湘南ベルマーレフットサルクラブ)
PSTC ロンドリーナ出身

野口 健吾(湘南ベルマーレフットサルクラブ)
PSTC ロンドリーナ出身

飯田 千馬(湘南ベルマーレフットサルクラブ)
PSTC ロンドリーナ出身

横山 巧(ボルクバレット北九州)
PSTC ロンドリーナ出身

浅川 晶太(ボルクバレット北九州)
鶴見大学附属高校出身

宮崎 貴史(バスカドーラ町田)
アズヴェール藤沢出身

塩浜 ヒデキ(ポアルース長野)
エスタジオ横浜出身

水谷 祐紀(バスカドーラ町田)
武相高校出身

中田 秀人(フウガドルすみだ)
武相高校出身

高橋 裕大(Fリーグ選抜)
武相高校出身

熊谷 貴太郎(Fリーグ選抜)
みなと総合高校/パディランツァーレ出身

瀧澤 太将(バサジィ大分)
湘南工科大学附属高校出身

チーム名	1 鶴大	2 ロンド	3 湘工	4 武相	5 アズヴェ	6 エスタ	7 ランツァ	8 JKF
1 鶴見大学附属高校		○	○	○	○	○	○	○
2 SBFC ロンドリーナU-18	●		○	○	○	○	○	○
3 湘南工科大学附属高校	●	●		△	○	○	○	○
4 武相高校	●	●	△		○	●	○	○
5 アズヴェール藤沢U-18	●	●	●	●		○	○	○
6 エスタジオ横浜U-18	●	●	●	○	●		○	○
7 パディランツァーレU-18	●	●	●	●	●	●		○
8 JKF	●	●	●	●	●	●	●	

リーグ紹介

長野県

●大会要項

名称 第6回 長野県 U-18 フットサルリーグ
 主催 長野県 U-18 フットサルリーグ大会実行委員会
 主管 長野県フットサル連盟
 期日 平成30年9月28日(土)~12月8日(日) 予定
 会場 筑北村本城体育館、筑北村坂北体育館

●第6回 長野県 U-18 フットサルリーグ

チーム名	日本	松本	上田	文化	筑北
日本ウェルネス筑北 SC		11○1 10○1	6○1 8○1	6○0 13○0	9○1 19○1
松本深志高校フットサル部	1●11 1●10		3○2 2○1	3○2 6○5	5○0 15○0
上田西高校フットサル部	1●6 1●8	2●3 1●2		5○3 5○1	7○0 9○2
文化学園長野高等学校	0●6 0●13	2●3 5●6	3●5 1●5		7○4 12○3
筑北 SC	1●9 1●19	0●5 0●15	0●7 2●9	4●7 3●12	

東京都

●リーグ情報

名称 東京都ユース (U-18) フットサルリーグ 2019
 主催 公益財団法人東京都サッカー協会
 主管 東京都フットサルリーグ運営委員会
 期間 2019年4月~2020年3月

試合形式

1部リーグ 8チーム参加
 8チーム総当たり2回戦のリーグ戦を実施し、優勝以下第8位まで決定する。
 20分(前後半各10分) プレーイングタイム
 2部 14チーム参加
 40分(前後半各20分) ランニングタイム
 14チーム総当たり1回戦のリーグ戦を実施し、優勝以下第14位まで決定する。

昇格・降格

昇格について 最終成績2部上位1位チームは次年度1部へ昇格とする。
 最終成績2部2位チーム(昇格権利のある)は、1部7位チームとの入替戦を行う。
 勝利した場合のみ1部昇格とする。
 降格について 下記のチームにおいては次年度、2部へ降格するものとする。
 1部リーグの第8位。
 1部リーグの第7位チームに於いて入れ替え戦にて敗退した場合降格とする。

●第12回 東京都ユース (U-18) フットサル 1部リーグ 2019

	チーム名	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	得点
A1	ASV PESCADOLA 町田 U-18		3○0 3○1	3○1 5○3	8○1 3○2	5○0 3○0	3○0	5○2 7○0	5○0	36
A2	フウガドルすみだ ファルコンズ	0●3 1●3		3○2 2○1	3△3 3△3	5○0 2○1	5○0 2○0	2●3 2○1	5○2 6○2	29
A3	ZOTT WASEDA JUVENIL	1●3 3●5	2●3 1●2		3○1 8○2	5○2 6○1	2○1 3○0	2○1 4○0	5○4	27
A4	FOOTBOZE FUTSAL U-18	1●8 2●3	3△3 3△3	1●3 2●8		5○1 2○0	3○2 0●1	2△2 3○1	2○0	18
A5	LIGARE TOKYO LOCOS U18	0●5 0●3	0●5 1●2	2●5 1●6	1●5 0●2		2○0 3●7	3○0 5○0	4○1 3○1	15
A6	府中アスレティック FC U-18	0●3	0●5 0●2	1●2 0●3	2●3 1○0	0●2 7○3		3○1 0●2	4○0 2△2	13
A7	自由ヶ丘学園 高等学校	2●5 0●7	3○2 1●2	1●2 0●4	2△2 1●3	0●3 0●5	1●3 2○0		3○0 2○0	13
A8	錦城高等学校	0●5	2●5 2●6	4●5	0●2	1●4 1●3	0●4 2△2	0●3 0●2		1

大阪府

大阪府フットサル U-18 リーグは4チームで行われており、2巡形式で行う1チーム6試合のリーグ戦になっています。

会場は主に長居陸上競技場内にある体育館や、東淀川体育館を使用しています。

大阪府のフットサルが盛り上がっていくよう、若い世代からリーグ戦を行っています。

チーム名	シュ	メッ	フロ	東大
シュライカー大阪 U-18		4○3 5○1	8○0 8○3	18○0 16○2
メッセ天下茶屋 FC U-18	3●4 1●5		4○1 2●6	15○1 17○2
フローライトマキナ U-18	0●8 3●8	1●4 6○2		21○1 18○1
東大阪大学敬愛高等学校	0●18 2●16	1●15 2●17	1●21 1●18	

静岡県

● 第 14 回静岡県U-18 フットサルリーグ

A リーグ		1	2	3	4	5	6
		FORTE/XEBRA ユース	アグレミーナ/エスパッソU-18	東海大翔洋高校フットサル部	磐田東高校フットサル部	浜松日体高校フットサル部 A	Agradeco
1	FORTE/XEBRA ユース		2 ● 7	1 ● 9	7 ○ 2	2 ● 4	2 ● 4
2	アグレミーナ/エスパッソU-18	7 ○ 2		0 ● 1	5 ○ 0	2 ○ 0	6 ○ 2
3	東海大翔洋高校フットサル部	9 ○ 1	1 ○ 0		17 ○ 0	3 ○ 2	4 ○ 2
4	磐田東高校フットサル部	2 ● 7	0 ● 5	0 ● 17		1 ● 13	6 ○ 4
5	浜松日体高校フットサル部 A	4 ○ 2	0 ● 2	2 ● 3	13 ○ 1		5 ○ 0
6	Agradeco	4 ○ 2	2 ● 6	2 ● 4	4 ● 6	0 ● 5	

B リーグ		1	2	3	4	5	6
		MARIO FUTSAL SCHOOL	PROVA FUTSAL CLUB	SENA.FC	CRAQUES	東海大 Bolamigo FC	浜松日体高校フットサル部 B
1	MARIO FUTSAL SCHOOL		3 △ 3	0 ● 5	1 ● 4	0 ● 11	6 ○ 1
2	PROVA FUTSAL CLUB	3 △ 3		2 ● 7	0 ● 5	2 ○ 0	1 ● 2
3	SENA.FC	5 ○ 0	7 ○ 2		0 ● 8	6 ○ 4	4 ○ 3
4	CRAQUES	4 ○ 1	5 ○ 0	8 ○ 0		8 ○ 0	7 ○ 2
5	東海大 Bolamigo FC	11 ○ 0	0 ● 2	4 ● 6	0 ● 8		10 ○ 0
6	浜松日体高校フットサル部 B	1 ● 6	2 ○ 1	3 ● 4	2 ● 7	0 ● 10	

愛知県

● 大会要項

名称 2019 愛知県 U-18 フットサルリーグ
 主催 公益財団法人 愛知県サッカー協会
 主管 愛知県フットサル連盟
 協力 株) モルテン
 大会期間 2019 年 07 月 13 日 (土) ~ 2020 年 02 月 29 日 (土)

		勝点	試合数	勝利	引分	敗戦	得点	失点	得失差
1	名古屋オーシャンズU-18	22	8	7	1	0	65	10	55
2	サントスFC	19	8	6	1	1	75	12	63
3	Futsal Clube UNIÃO U-18	12	8	4	0	4	27	27	0
4	GranÁrbol Futsal Club U18	6	8	2	0	6	40	35	5
5	岡崎学園フットサル部	0	8	0	0	8	4	127	-123

京都府

● 大会要項

京都のU18 フットサルリーグは今年 3 年目を迎えました。昨年度 U18 フットサルリーグチャンピオンズカップを制した京都橘高校にフットサル部が誕生し、新たな展開を見せています。

今回は京都府フットサル連盟の助力を頂き、体育館での実施が増えました。

2019 年は久御山高校が全日本 U-18 フットサル選手権大会に出場するなど、リーグ戦実施の効果が表れていると感じています。

選抜の活動、関西地域での活動を充実させ、年間を通じた U18 フットサルの活動機会を創出してまいります。

	立命館宇治	京産大附	Gatt2008	久御山	京都橘
立命館宇治		10 ○ 3 14 ○ 1	6 ○ 4 3 ○ 0	4 ○ 1 12 ○ 1	2 × 3 8 ○ 2
京産大附	3 × 10 1 × 14		5 × 7 3 × 7	5 × 6 4 × 7	3 × 5 2 × 8
Gatt2008	4 × 6 0 × 3	7 ○ 5 7 ○ 3		14 ○ 4 7 ○ 2	6 ○ 4 7 ○ 5
久御山	1 × 4 1 × 12	6 ○ 5 7 ○ 4	4 × 14 2 × 7		6 ○ 0 2 △ 2
京都橘	3 ○ 2 2 × 8	5 ○ 3 8 ○ 2	4 × 6 5 × 7	0 × 6 2 △ 2	

リーグ紹介

熊本県

● KFA 第9回熊本県 U-18 フットサルリーグ

- ・主催
(一社) 熊本県サッカー協会 フットサル委員会
- ・期間
2019年6月～2020年3月
- ・主な会場
EFK フットサルフィールド熊本店 . 他
- ・参加費
45000円 / 1 チーム
- ・審判
帯同で生徒が行う。

● リーグの状況

熊本県高校生フットサルリーグは今年で9回目を迎えました。各チームにフットサル専門の指導者が増えてきており、試合の質の向上が感じられるようになりました。また、今シーズンついにこのリーグからFリーガーが誕生し、リーグの一つの目標を達成したような瞬間でした。今後は熊本県の課題であるチーム数の拡大に取り組んでいきたいと思えます。

● 歴代優勝チーム

- 第1回 (2011年) エンフレンテ熊本
- 第2回 (2012年) エンフレンテ熊本
- 第3回 (2013年) カベッサ熊本
- 第4回 (2014年) アマード熊本エンペラー
- 第5回 (2015年) エンフレンテ熊本
- 第6回 (2016年) エンフレンテ熊本
- 第7回 (2017年) エンフレンテ熊本
- 第8回 (2018年) エンフレンテ熊本
- 第9回 (2019年) なかよし会ユース
(前期優勝。2020年1月から後期リーグスタート。)

	チーム名	なかよし会	エンフレンテ	国府高校	第一高校	エンフレンテ	エンフレンテ	熊本高専八代
1	なかよし会		5○1	7○1	9○0	3○0	10○1	17○1
2	エンフレンテ	1●5		5○2	5○2	9○2	10○1	17○0
3	国府高校	1●7	2●5		4△4	3△3	11○3	5○0
4	第一高校	0●9	2●5	4△4		2●3	6○0	12○3
5	エンフレンテ	0●3	2●9	3△3	3○2		4●6	5○0
6	エンフレンテ	1●10	1●10	3●11	0●6	6○4		1△1
7	熊本高専八代	1●17	0●17	0●5	3●12	0●5	1△1	

東北

2019 OCSNEFL U-15・U-18 要項

名称 2019 オーバーツカップ南東北フットサルリーグ U-15・U-18
大会主旨 より多くの選手達がボールに触れる喜び楽しさを体験しフットサル競技から技術の習得向上を目的とし、フットサル競技とサッカー競技の普及融合発展の為に開催する。
・U-15は3種年代から2種年代へスムーズな移行を視野に開催する。
・U-18は3種年代、4種年代の見本となるようなプレー、行動を心がけ開催する。

- 主催 有限会社 夢形 (オーパーツ)
- 共催 INNOVATION.FC
- 協賛 サッカーショップ ノーボ・ムンド、ベナルティ、(株)ミカサ
- 後援 福島民友新聞社

- 主管 INNOVATION.FC 支援者
- 協力 当大会主旨にご理解頂いた地域支援者
- 日程 前期 2019年11月9日(土)・10日(日)
後期 2020年2月1日(土)・2日(日)
- 会場 福島県宮あづま総合体育館 (福島市佐原神事場1TEL 024-593-1111)
- 参加チーム 南東北3県及び近隣の U-15・U-18 各カテゴリー8チーム予定
- 参加資格 1) チーム構成は、カテゴリーの年齢以下で構成されたチームとする。
2) 選手は、JFAサッカー登録及びフットサル登録していることが望ましい。
3) 選手は同カテゴリー内での複数チームでの参加はできない。
- 大会形式 参加チーム総当たりのリーグ戦を2回行い、最終順位を決定する。
- 参加費 1チーム～ 18000円/各期(前期・後期)

OCSNEFL	FC ヴィヴァーレユース	聖和学園フットサル部	新庄 VALIENTE FC	東稜高校	INNOVATION .FC
FC ヴィヴァーレユース		0●3	4○1	22○1	2○1
聖和学園フットサル部	3○0		7○1	20○0	3○1
新庄 VALIENTE FC	1●4	1●7		10○2	2●3
東稜高校	1●22	0●20	2●10		0●4
INNOVATION.FC	1●2	1●3	3○2	4○0	

富山県

● リーグ紹介

富山県は積雪の影響で冬季にサッカーの試合や練習に制限がかかってしまいます。そこで、サッカーに必要な要素が多く詰まったフットサルを、リーグ戦という定期的な機会のもとでプレーすることによって、技術向上やチーム強化、フットサルの普及につなげたいという思いで開催しています。当初（2014年度）、利用できる体育館のある富山県西部地域の高校やクラブチーム、計5チームによりスタートしました。2019年度は計9チーム(年度により参加チームの変動有り)で開催しました。

このリーグの特徴は、運営、審判を参加する高校生が、できるだけ「自分たちで行うこと」を前提にしている事です。会場の準備、片付けはもちろんのこと、試合の審判も高校生が行います。リーグ戦開幕の前に「フットサル4級審判資格

新規取得講習会」を受講し、修了者がレフェリングをしております。リーグ戦では上級フットサル審判員やフットサル審判インストラクターが指導し、講義形式だけでは得られない実際のレフェリング経験を積むことによって、より実践的な審判員の育成につなげています。このリーグでの審判経験をステップに、フットサル2級審判員に若くして昇級する者も出ております。

リーグのレベルは年々向上し、U-18フットサルリーグチャンピオンズカップ出場という目標を掲げ、選手のモチベーションも高まっています。また、リーグ戦出場者の中から、「U-18フットサル全国選抜交流戦」に向けた富山県選抜を編成し、より高いレベルでの経験を積んでもらうことも行っています。様々な取り組みの中で、富山県のフットボールレベルの向上につなげたいと考えています。

● 大会要項

主催 富山県 U-18 フットサルリーグ実行委員会 (参加チームで構成)
 後援 NPO 富山県フットサル連盟
 協賛 株式会社モルテン
 期間 前期 2019年10月13日～12月22日
 後期 2020年1月11日～2月下旬予定(2019年度)
 試合時間 30分(前後半15分) プレーイング
 主な会場 南砺市井波社会体育館、南砺市井波八乙女体育館、片山学園中学校・高等学校
 審判 参加チームから高校生が行う。各チームから2名以上F4級資格新規取得講習会を受講してもらい、実際にリーグ戦で指導する。

2019年12月22日現在(砺波高校 対 高岡西高校 は未消化)

	不二越工業	片山学園	中央農業	砺波工業	砺波	高岡西	伏木 A	伏木 B	南砺福野
不二越工業		○ 10-1	○ 11-1	○ 7-5	○ 7-3	○ 12-0	○ 13-1	○ 10-1	○ 3-2
片山学園	× 1-10		○ 17-2	× 5-10	× 6-7	○ 8-2	× 0-10	× 5-8	× 2-8
中央農業	× 1-11	× 2-17		× 1-24	× 3-12	× 9-10	× 4-6	× 2-5	× 0-12
砺波工業	× 5-7	○ 10-5	○ 24-1		○ 3-1	○ 8-1	× 7-8	○ 8-0	○ 5-3
砺波	× 3-7	○ 7-6	○ 12-3	× 1-3			○ 2-1	○ 8-1	× 4-10
高岡西	× 0-12	× 2-8	○ 10-9	× 1-8			× 0-6	× 5-7	× 2-5
伏木 A	× 1-13	○ 10-0	○ 6-4	× 8-7	× 1-2	○ 6-0		○ 8-3	× 4-5
伏木 B	× 1-10	○ 8-5	○ 5-2	× 0-8	× 1-8	○ 7-5	× 3-8		× 0-4
南砺福野	× 2-3	○ 8-2	○ 12-0	× 3-5	○ 10-4	○ 5-2	○ 5-4	○ 4-0	

兵庫県

● 【開催の経緯】

「年間を通してU-18世代の試合を組むことが出来ないだろうか？」
 2012年8月、関西地域におけるU-18世代初の大規模フットサル大会となった「グリーンアリーナカップ※第1回目はクラークカップとして開催」に参加した同じ志を持つチームのスタッフが中心となり、2013年から「U-18フットサルリーグWEST」という自主リーグを立ち上げました。

初年度は岡山県作陽高校も参加し、兵庫・大阪・京都・滋賀から参加する各チーム(クラブチーム・高校サッカー部・フットサル部・通信高校フットサルコース)で総当たりのリーグ戦を行い、選抜チームは関東遠征を行うなど、関西地域におけるこの世代の強化と環境整備に努めてまいりました。リーグに参加したメンバーからはベスカドーラ町田・デウソン神戸・シュライカー大阪・湘南ベルマーレなどでFリーグの選手になった者も多数輩出いたしました。また関西学生リーグや地域リーグで多くの選手が現在活躍しております。

結果として、このWESTリーグは3年間行いました。そして2016年から

は兵庫・大阪独自でU-18リーグが始まったことにより(京都市は2017年度より開催)、【発展的解消】いたしました。

2016年度から始まったHYOGO U-18リーグですが、参加しているチームは2チームが県1部～2部リーグに所属し、U-18年代の選手もそこに登録され、試合に出場しています。また他の2チームは【2種】の単独チームとして兵庫県3部リーグに当たる「ミドルリーグ」に所属しております。県リーグでは大学生や社会人相手に年間12試合ほど行っており、その合間を縫って9～12月の時期にU-18リーグを実施しております。

室内コートの確保が難しく、まだまだ、U-18世代のフットサルチームの絶対数が少ない兵庫県。今後はフットサルの魅力・有効性などを高校サッカー部・クラブチームなどにどんどん発信し、リーグの活性化とさらなる強化・育成を目指していきたいと思っております。

文責 塚田直文(神戸国際大学附属高校フットサル部監督・兵庫県フットサル連盟理事)

名称 HYOGO U-18 フットサルプレリーグ 2019
 主催 兵庫県フットサル連盟
 日程 2019年9月～12月
 会場 アスコフットサルパークマヤ(屋内40×20M)
 参加費 ¥25000

	神戸国際 A	クラーク	宝塚	デウソン	神戸国際 B
神戸国際 A		○ 8-4	● 0-6	○ 3-0	○ 10-0
クラーク記念国際高校	● 4-8		△ 2-2	● 1-3	○ 10-7
宝塚	○ 6-0	△ 2-2		△ 2-2	○ 8-1
デウソン	● 0-3	○ 3-1	△ 2-2		未消化
神戸国際 B	● 0-10	● 7-10	● 1-8	未消化	

第1回大会の結果

エコパアリーナ (メインアリーナ) 2018年1月6日(土)~7日(日)

1次ラウンド

Aグループ		A1	A2	A3	A4
A1	FOOTBOZE FUTSAL U-18 (東京都)		8○0	10○0	3○2
A2	龍谷富山高校 (富山県)	0●8		8○3	6○4
A3	宝塚フットサルクラブ(兵庫県)	0●10	3●8		4△4
A4	エンフレンテ熊本 (熊本県)	2●3	4●6	4△4	

Bグループ		B1	B2	B3	B4
B1	PSTCロンドリーナ U-18 (神奈川県)		4○2	3○2	0△0
B2	日本ウェルネス高校 (長野県)	2●4		1●9	3●8
B3	HeroFC U18F (静岡県)	2●3	9○1		3○1
B4	アリアンサフットサルクラブ(大阪府)	0△0	8○3	1●3	

得点ランキング

順位	選手名	所属	得点
1	内田 大登	エンフレンテ熊本U18	10
2	堀 光輝	宝塚フットサルクラブU18	6
2	松田 隼	FOOTBOZE FUTSAL U-18	6
4	山西 静樹	龍谷富山高校	5
5	松左川 晴也	アリアンサ フットサルクラブ	4
5	千野 慧太	FOOTBOZE FUTSAL U-18	4
5	南雲 颯太	FOOTBOZE FUTSAL U-18	4
5	原田 守久	PSTCロンドリーナU-18	4
5	原科 勇我	HeroFC U18F	4
5	村上 拓也	FOOTBOZE FUTSAL U-18	4
5	木村 芳之	HeroFC U18F	4

2次ラウンド 2017年1月7日(土) エコパアリーナ (サブアリーナ)



HeroFC U18F

第2回大会の結果

武田テバオーシャンアリーナ 2018年1月6日(土)~7日(日)

1次ラウンド

Aグループ		A1	A2	A3	A4
A1	名古屋オーシャンズ U-18 (愛知県第2)		5○1	4○1	5○2
A2	アズヴェール藤沢U-18 (神奈川県)	1●5		3●6	4△4
A3	京都橘高校 (京都府)	1●4	6○3		4○3
A4	不二越工業高等学校 (富山県)	2●5	4△4	3●4	

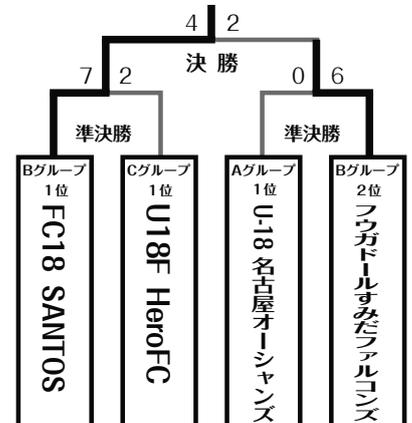
Bグループ		B1	B2	B3	B4
B1	SANTOS FC18 (愛知県第1)		2△2	12○2	9○0
B2	フウガドルすみだファルコンズ (東京都第1)	2△2		7○1	12○0
B3	神戸国際大学附属高校フットサル部 (兵庫県)	2●12	1●7		5○3
B4	筑北SC WELLNESS (長野県)	0●9	0●12	3●5	

Cグループ		C1	C2	C3	C4
C1	HeroFC U18F (静岡県)		2○1	2○0	5○2
C2	FOOTBOZE FUTSALU-18 (東京都第2)	1●2		5○1	4○1
C3	アリアンサ フットサルクラブ (大阪府)	0●2	1●5		3△3
C4	エンフレンテ熊本フットサルU-18 (熊本県)	2●5	1●4	3△3	

2次ラウンド



SANTOS FC18



得点ランキング

順位	選手名	所属	得点
1	バレイラチアゴ ヒデキ ミヤザキ	SANTOS	11
2	山口 勝輝	SANTOS	10
3	佐々木 拓海	フウガ	7

順位	選手名	所属	得点
4	イチヤナギラファ エルジェファゾン	SANTOS	6
4	新田 朋紀	不二越工業	6
4	島山 勇気	フウガ	6
7	下田 康聖	名古屋オーシャンズ	5

順位	選手名	所属	得点
8	横田 海斗	Hero	4
8	荒木 康作	SANTOS	4
8	山口 敬史	京都橘	4
8	川本 樹弥	名古屋オーシャンズ	4

第3回大会の結果

2019年1月5日(土)、1月6日(日) 長野/ことぶきアリーナ千曲

1次ラウンド

Aグループ		日本ウェルネス筑北 SC	宝塚フットサルクラブ U-18	ASV PESCADOLA 町田 U-18	サントス FC/santista
A1	日本ウェルネス筑北 SC (長野県)		△ 3-3	● 2-4	● 1-10
A2	宝塚フットサルクラブ U-18 (兵庫県)	△ 3-3		● 0-9	● 0-7
A3	ASV PESCADOLA 町田 U-18 (東京都)	○ 4-2	○ 9-0		○ 4-1
A4	サントス FC/santista (愛知県)	○ 10-1	○ 7-0	● 1-4	

Bグループ		明科高等学校サッカー部	シュライカー大阪 U-18	SBFC ロンドリーナ U-18	エンフレンテ熊本 U-18
B1	明科高等学校サッカー部 (開催地:長野県)		● 2-10	● 2-22	● 1-5
B2	シュライカー大阪 U-18 (大阪府)	○ 10-2		● 1-2	○ 6-0
B3	SBFC ロンドリーナ U-18 (神奈川県)	○ 22-2	○ 2-1		● 1-2
B4	エンフレンテ熊本 U-18 (熊本県)	○ 5-1	● 0-6	○ 2-1	

Cグループ		不二越工業高等学校	京都橋高等学校サッカー部	ディヴェルティード 旭川エルマーノス	CRAQUES
C1	不二越工業高等学校 (富山県)		● 5-8	● 2-5	△ 2-2
C2	京都橋高等学校サッカー部 (京都府)	○ 8-5		○ 5-1	○ 5-3
C3	ディヴェルティード旭川エルマーノス (北海道)	○ 5-2	● 1-5		● 1-4
C4	CRAQUES (静岡県)	△ 2-2	● 3-5	○ 4-1	

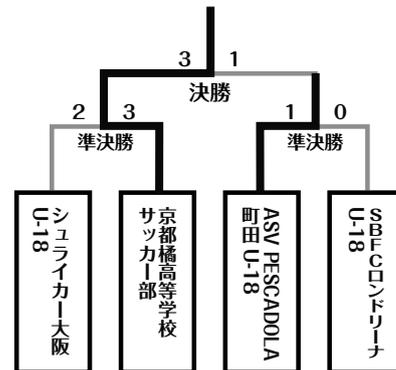
得点ランキング

順位	選手名	所属	得点	順位	選手名	所属	得点	順位	選手名	所属	得点
1	数内 涼馬	SBFC ロンドリーナ U-18	12	8	川戸 渉平	京都橋高等学校サッカー部	4	13	温 立丞	SBFC ロンドリーナ U-18	3
2	山口 勝輝	サントス FC /santista	7	8	原田 蓮人	SBFC ロンドリーナ U-18	4	13	渡辺 旺介	SBFC ロンドリーナ U-18	3
2	金沢 一矢	京都橋高等学校サッカー部	7	8	千葉 一心	CRAQUES	4	13	甲林 陸	シュライカー大阪 U-18	3
4	井口 凜太郎	シュライカー大阪 U-18	6	8	板橋 琉聖	ASV PESCADOLA 町田 U-18	4	13	岩淵 叶夢	シュライカー大阪 U-18	3
5	垣谷 将太郎	京都橋高等学校サッカー部	5	8	甲斐 稜人	ASV PESCADOLA 町田 U-18	4	13	藤本 毅	エンフレンテ熊本	3
5	林 倅二郎	京都橋高等学校サッカー部	5	13	バレイラチアゴ ヒデキミヤザキ	サントス FC /santista	3	13	石川 駿	明科高等学校サッカー部	3
5	稲本 結斗	サントス FC /santista	5								

2次ラウンド



京都橋高等学校サッカー部



U-18フットサルのあゆみ

● JFA 全日本 U-18 フットサル選手権大会

主催 公益財団法人日本サッカー協会
 主管 一般社団法人宮城県サッカー協会
 後援 スポーツ庁、仙台市、スポーツコミッションせんだい

開催年	優勝チーム	会場
2014年	聖和学園 FC (宮城)	大田区総合体育館、墨田区総合体育館
2015年	岡山県作陽高校 (岡山)	ゼビオアリーナ仙台、仙台市体育館
2016年	帝京長岡高等学校 (新潟)	ゼビオアリーナ仙台、仙台市体育館
2017年	矢板中央高等学校 (栃木)	ゼビオアリーナ仙台、カメイアリーナ仙台 (仙台市体育館)
2018年	帝京長岡高等学校 (新潟)	ゼビオアリーナ仙台、カメイアリーナ仙台 (仙台市体育館)
2019年	バスカドーラ町田 U-18	浜松アリーナ

● グリーンアリーナ神戸カップフットサルフェスティバル

夏休み期間に特定非営利活動法人神戸アスリートタウンクラブを主催として開催されるフェスティバル。

開催年	優勝チーム	準優勝チーム
2012年	SAKUYO Coracao de Verde	神戸国際大学附属高校
2013年	名古屋オーシャンズ U-18	SAKUYO
2014年	岡山県作陽高校	エンフレンテ熊本
2015年	SAKUYO	名古屋オーシャンズ U-18
2016年	フウガドルすみだファルコンズ	サントス サッカーショップ
2017年	OKAYAMA SAKUYO	フウガドルすみだファルコンズ
2018年	SBFC ロンドリーナ U-18	ASV PESCADOLA 町田 U-18
2019年	北海道 U-18 男子	シュライカー大阪 U-18

● GAViC CUP ユースフットサル選抜トーナメント

2012年に「U-18フットサルトーナメント」として創設。2015年からは名称を変更し、全国9地域から選抜された12チームで大会が開催されている。

開催年	優勝チーム	会場
2012年	名古屋オーシャンズ U-18 (愛知)	オーシャンアリーナ
2013年	瀬戸内高校 (広島)	オーシャンアリーナ
2014年	幕張総合高校 (千葉)	駒沢体育館
2015年	愛知県選抜 U-18	墨田区総合体育館
2016年	U-18 新潟県選抜	墨田区総合体育館
2017年	U-18 新潟県選抜	墨田区総合体育館

● フットサルフェスタ (旧ホンダカップ)

1997年から開催されているフェスティバル大会に2010年からU-18カテゴリーを設定。

関東・東海・関西で予選大会が開催されている。

開催年	優勝チーム	準優勝チーム
2010年	名古屋オーシャンズ U-18	さくようフットサル部
2011年	府中アスレティック FC ユース	作陽 Oito Soldados
2012年	SAKUYO Nao admitem	武相高校
2013年	クラーク記念国際高校	東京成徳大学高校フットサル同好会
2014年	クラーク記念国際高校	湘南工科大学附属高校
2015年	SEIRITZ A	SAKUYO
2016年	フウガドルすみだファルコンズ	サントス サッカー ショップ
2017年	クラーク記念国際高等学校	フウガドルすみだファルコンズ
2018年	サントス サッカー ショップ	SBFC ロンドリーナ U-18
2019年	クラッキス	レボナ滋賀 U-18

サッカーを愛する心は永遠です。



For Football Fans of the World!

KAMO GROUP

- | | |
|----------------|----------------|
| 札幌パルコ店 | ☎ 011-200-2700 |
| 仙台パルコ店 | ☎ 022-774-8301 |
| 柏店 | ☎ 04-7166-2624 |
| 池袋店 | ☎ 03-5960-9248 |
| 新宿店 | ☎ 03-5339-7872 |
| 原宿店 | ☎ 03-3478-5350 |
| 渋谷店 | ☎ 03-5784-4800 |
| 港北サウスウッド店 | ☎ 045-278-0800 |
| 横浜ビブレ店 | ☎ 045-316-8856 |
| 静岡パルコ店 | ☎ 054-903-8730 |
| 新潟ビルボードブライス店 | ☎ 025-240-6030 |
| 金沢フォーラス店 | ☎ 076-293-3730 |
| 名古屋店 | ☎ 052-238-3688 |
| 京都店 | ☎ 075-221-7679 |
| 千里店 | ☎ 06-6832-8599 |
| 梅田店 | ☎ 06-6375-0230 |
| 心齋橋店 | ☎ 06-6251-1875 |
| あべのHoop店 | ☎ 06-4399-9229 |
| J-GREEN堺サテライト店 | ☎ 072-238-1236 |
| 神戸アロード店 | ☎ 078-392-0234 |
| 広島パルコ店 | ☎ 082-546-2603 |
| 高松丸亀町グリーン店 | ☎ 087-826-3133 |
| 福岡パルコ店 | ☎ 092-235-7285 |
| 東京本部 | ☎ 03-5784-4811 |
| 大阪本部 | ☎ 06-6375-5511 |
| 東京外商部 | ☎ 03-5784-4811 |
| 名古屋外商部 | ☎ 052-269-2955 |
| 京都外商部 | ☎ 075-221-7675 |
| 大阪外商部 | ☎ 06-6375-0382 |
| 神戸外商部 | ☎ 078-392-0290 |
| 広島外商部 | ☎ 082-545-2507 |
| 福岡外商部 | ☎ 092-235-7285 |

 オンラインストア www.sskamo.co.jp



JSP

JAPAN SPORTS PROMOTION CO.,LTD.

スポーツ旅行代理手配
スポーツイベント企画運営
サッカー選手エージェント
マネージメント

Offices

-  JAPAN Tokyo / Osaka / Nagoya
-  GERMANY Düsseldorf
-  SPAIN Madrid
-  BRAZIL São Paulo

www.japansportspromotion.co.jp



BE ACTIVE